

筑後市防災協会 創立 60 周年記念誌



(筑後市PRキャラクター・はね丸)

筑後市防災協会創立60周年記念式典次第

1. 開 式 の こ と ば

2. 会 長 挨 拶

3. 消 防 長 祝 辞

4. 創 立 6 0 周 年 記 念 表 彰

(1) 会 長 表 彰 (個人)

(2) 会 長 表 彰 (事業所)

5. 来 賓 紹 介

(1) 筑 後 市 長 西 田 正 治 様

(2) 筑 後 市 議 会 議 長 弥 吉 治一郎 様

(3) 全国都道府県議会議長会会長 藏 内 勇 夫 様
福岡県議会 議 長

(4) 筑 後 警 察 署 長 中 村 健 一 様

(5) 福岡県消防協会会長 角 一 徳 様
筑 後 市 消 防 団 団 長

6. 来 賓 祝 辞

7. 創 立 6 0 周 年 記 念 事 業 宣 言

8. 閉 式 の こ と ば

(祝 宴)

1. 乾 杯

2. 祝 宴

3. 万 歳 三 唱



創立 60 周年を迎えて

筑 後 市 防 災 協 会
会 長 吉 田 元 彦

平素より、会員の皆様におかれましては、筑後市防災協会の運営に御協力賜り厚く御礼申し上げます。また、当協会がここに創立 60 周年を迎えることができましたことは、会員の皆様並びに関係各位の永年に亘る御尽力と御支援の賜物であり、感謝の念に堪えません。

さて、当協会は昭和 40 年 10 月に、八女地区危険物安全協会から、本市における危険物の安全管理と災害を予防することを目的として独立し、筑後市危険物安全協会として発足いたしました。その後、当協会と市民が一体となって災害防止活動を推進するために、昭和 59 年 6 月に筑後市防災協会と改称し、現在では 15 部会、会員数 300 を超える組織となりました。発足当初からこれまで、地域社会における防火思想普及を推進するため、スポーツ交流イベント、防災フェスタ等の啓発活動など多岐にわたる事業を展開し、また地震や水害等の災害被災地へ義援金を寄付するなど支援活動を行ってまいりました。

近年、建築物の大規模化や高層化が進み、火災の様相が複雑・多様化しています。また、気候変動による自然災害の激甚化や予想困難な複合災害のリスクに直面しています。このような状況下において、当協会は今後におきましても、この 60 年で得た実績を活かし、会員相互がさらに連携を強化し、地域全体の防災力の向上を図り、皆様と共に災害に強い、安全で暮らしやすい地域社会づくりに貢献していく所存でございます。

結びに、会員の皆様、関係各位におかれましては、今後とも変わらぬ御理解と御支援を賜りますよう切にお願いするとともに、皆様のご健勝を祈念いたしましてあいさつとさせていただきます。

祝 辞



筑 後 市 消 防 本 部
消 防 長 古 賀 彰

筑後市防災協会が創立60周年を迎えるにあたり、心からお祝い申し上げます。

貴協会は創立以来、理念である「防火思想の普及啓発」を様々な事業として展開され、火災及びその他各種の災害予防に多くの成果を上げてこられました。会員皆様の御協力もあって、筑後市消防本部も今年、開署60周年の節目を無事迎えることができ、深く感謝申し上げる次第であります。

さて、近年は災害の激甚化・頻発化が顕著になり、特に豪雨災害や土砂災害による被害が深刻化しています。地球温暖化の影響や、地震のリスクも高く、今後も継続的な対策が求められています。

このような災害に対し、公的機関の活動「公助」として最善を尽くしますが、それ以上に自分の身は自分で守る「自助」、近隣住民の助け合いで守り合う「共助」が重要になってきます。

当本部といたしましては、引き続き市民の皆様の地域防災・自主防災の意識が、より一層高まるよう推進していき、災害の予防、被害の軽減に努める所存でございますので、今後とも貴協会の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、筑後市防災協会の60周年の歴史に敬意を表し、各部会の更なる発展と会員皆様方のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

創立60周年記念表彰

1. 会長表彰（個人表彰）

九州木材工業株式会社	代表取締役社長	すみ 角	ひろし 博	様
ヤンマー建機株式会社	代表取締役社長	くどう 工藤	りゅう 龍	様
長濱運送有限会社	代表取締役社長	わたなべ 渡邊	さとる 覚	様
篠原製茶会長		しのはら 篠原	かつあき 勝昭	様

（順不同）

2. 会長表彰（事業所表彰）

有限会社白濱自動車	代表取締役社長	しらはま 白濱	たかゆき 隆之	様
未来建設株式会社	代表取締役社長	たなか 田中	あきひろ 彰弘	様
築山製茶代表		つきやま 築山	ひろふみ 博文	様
九州ダンボール株式会社	代表取締役社長	やまむら 山村	ようこ 曜子	様

（順不同）

筑後市防災協会創立 6 0 周年記念事業

筑後市防災協会は、防火思想の普及宣伝、消防施設の拡大強化に寄与することを目的に掲げています。この度、創立 6 0 周年を迎えるにあたり、災害や防災訓練、各種防災イベント等の際に、使用する大型テント一式を筑後市に寄贈いたします。

令和 7 年 6 月 2 7 日

筑 後 市 防 災 協 会
会 長 吉 田 元 彦

60年のあゆみ

昭和40年10月21日	筑後市消防本部にて創立総会を開催、当日付けで筑後市危険物安全協会が発足（八女地区危険物安全協会より独立） 石油販売部、石油取扱部、プロパン部、煙火部、石炭・製油部、薬品・塗料部、クリーニング部 7部会100名からのスタート
昭和44年 4月 1日	鉄工部会・自販部会が新規加入、9部会となる
昭和45年 3月13日	春季火災予防運動にて火災予防広報活動がスタート
昭和48年 4月 1日	木工部が新規加入、10部会158名となる
昭和50年 4月 1日	新規に特別会員の部を設ける 【特別会員の資格】 1. 従業員150名以上又は収容人員50名以上の事業所等 2. 危険性の度合いが高い対象物及び危険物品の貯蔵取扱いが多い事業所等
昭和52年 3月 3日	防災パンフレットを発行
昭和55年 3月	春季火災予防運動の一環として「火の用心」少年ソフトボール大会を開催（年1回、第3回まで実施）
昭和55年11月	タイヤロボットを作成し、防火PRを図る
昭和56年11月	火の用心鯉のぼりを掲揚、防火PRを図る
昭和57年11月	会報誌第1号発行 以後毎年1回11月に発行
昭和58年 3月	第1回「火の用心」ゲートボール大会を開催（年1回、平成24年まで開催）
昭和59年 6月 7日	筑後市危険物安全協会を筑後市防災協会と改称する
昭和61年11月	市内の小学生（4年生以上）から防火ポスターを募集しオリジナルポスター作成 防火ポスター・防火標語展を開催（年1回開催）

昭和 6 3 年	1 月	7 日	防災協会の功績を高く評価され県知事から表彰される
平成 3 年	7 月	5 日	筑後市防災協会の永年の実績が評価され、安全功労者消防庁長官表彰を受賞
平成 7 年	6 月		創立 3 0 周年記念事業として、主に高齢者住居を対象に住宅用火災警報器 1 0 0 個を設置
平成 1 0 年	6 月 1 7 日		4 代目会長、重野春夫氏の永年の実績が評価され、(財) 全国危険物安全協会理事長から表彰される
平成 1 0 年	1 1 月		「火の用心」少年サッカー大会を開催 以後毎年 1 1 月に開催
平成 1 2 年	6 月 2 6 日		創立 3 5 周年記念事業として「防災協会会員の章」プレート作成
平成 1 5 年	8 月 2 7 日		筑後市防災協会・消防設備士会筑後部会共催で市内の事業所を対象とした救急救命講習を開催
平成 1 6 年	4 月 2 6 日		第 1 回事業所新入社員等の筑後市消防署体験入署開催 以後毎年 4 月に開催
平成 1 6 年	3 月	1 日	市内の小学生から募集したポスターと会員事業所から募集した防火標語の最優秀賞で「火の用心」オリジナル防火ポスターを作成 以後毎年会員に配布
平成 1 7 年	6 月 2 7 日		創立 4 0 周年記念事業として市内在住の高齢者宅等に住宅用火災警報器 8 0 個を設置
平成 2 2 年	6 月	7 日	5 代目会長、田中万弘氏の永年の実績が評価され、(財) 全国危険物安全協会理事長表彰を受賞
平成 2 2 年	6 月 3 0 日		創立 4 5 周年記念事業として A E D (自動体外式除細動器) 2 基を筑後市に寄贈する
平成 2 3 年	6 月	7 日	5 代目会長、田中万弘氏が永年にわたる筑後市防災協会役員としての実績が評価され、安全功労者総務大臣表彰を受賞
平成 2 3 年	7 月 1 3 日		東日本大震災に対して日本赤十字社を通じて義援金を贈る

- 平成 24 年 3 月 4 日 「火の用心」 グラウンドゴルフ大会を開催
以後毎年 3 月に開催
第 6 回大会はタマスタ筑後にて開催
- 平成 25 年 7 月 大靄司朗副会長（当時）の永年の実績が評価され、安
全功労者総務大臣表彰を受賞
- 平成 25 年 7 月 2 日 九州北部豪雨により大きな被害を受けた八女市に対し
て寄付金を贈る
- 平成 25 年 11 月 火災予防運動広報運動として、市内主要箇所にて街頭
P R を実施 以後火災予防運動毎に実施
- 平成 26 年 6 月 27 日 定例総代会において役員改選が行われ、6 代目会長と
して大靄司朗氏が就任する
- 平成 27 年 9 月 2 日
- 筑後市防災協会の永年の実績が
評価され、防災功労者防災担当
大臣表彰を受賞
- 
- 平成 28 年 1 月 22 日 筑後市防災協会・筑後市消防設備士会共催
親善ボーリング大会を開催
以後毎年 1 月開催、令和 3 年まで開催
- 平成 28 年 4 月 20 日 熊本地震に対して日本赤十字社を通じて
義援金を贈る
- 平成 29 年 8 月 1 日 九州北部豪雨災害に対して日本赤十字社を
通じて義援金を贈る
- 平成 30 年 8 月 1 日 西日本豪雨災害に対して日本赤十字社を通じて
義援金を贈る

平成30年 9月18日

筑後市防災協会の永年の実績が
評価され、防災功労者内閣総理
大臣表彰を受賞



平成31年 3月16日

筑後市防災協会の永年の防災思想の
普及啓発活動や、地域の防災力向上
のため、様々な防災普及活動の実績
が評価され、福岡県防災賞を受賞



令和元年 9月 9日

6代目会長、大鶴司朗氏の永年の実績が評価され
防災功労者防災担当大臣表彰を受賞

令和元年10月25日

第52回筑後地区防災協会会長会議を筑後市にて開催

令和元年11月13日

令和元年豪雨災害に対して、日本赤十字社を
通じて義援金を贈る

令和2年 8月 7日

令和2年7月豪雨災害に対して、
大牟田市防災協会連合会（大牟田市）
を通じて義援金を贈る



令和3年 6月 7日

吉田元彦副会長（当時）が防災思想の普及に多大なる貢献をしたことが認められ、全国危険物安全協会理事長表彰を受賞

令和4年 6月24日

防火意識向上に務めたことが認められ
株式会社DNPテクノパック筑後工場様
が全国危険物安全協会理事長表彰
（危険物関係事業所）を受賞



令和5年10月22日

筑後市役所敷地内にて関係者内で
筑後市防災フェスタを開催
多くの防災協会会員様が参加される



筑後市防災フェスタ2025

開催日：令和7年3月2日（日曜日）

開催時間：10時00分～15時00分

開催場所：筑後広域公園芝生広場

及び駐車場

内容：車両展示

（自衛隊、警察、消防など）

はしご車搭乗体験

起震車による地震体験

救急コーナー

防災コーナーなど

来場者数：約2,000名

（市民の皆様など）



歴代会長

氏名	任期
初 代 渡辺 才助	昭和40年10月21日～昭和57年6月30日
第2代 大鶴 武二	昭和57年 7月 1日～平成 2年6月29日
第3代 緒方 匠	平成 2年 6月30日～平成 6年6月28日
第4代 重野 春夫	平成 6年 6月29日～平成16年6月27日
第5代 田中 万弘	平成16年 6月28日～平成26年6月27日
第6代 大鶴 司朗	平成26年 6月28日～令和 6年6月20日
第7代 吉田 元彦	令和 6年 6月21日～現在

筑後市防災協会創立 60 周年記念誌 発行：筑後市防災協会
【事務局】筑後市消防本部予防課予防担当内 〒833-0031 筑後市大字山ノ井 900 番地
TEL：0942-52-2020 FAX：0942-53-6658 E-mail：syobou@city.chikugo.lg.jp